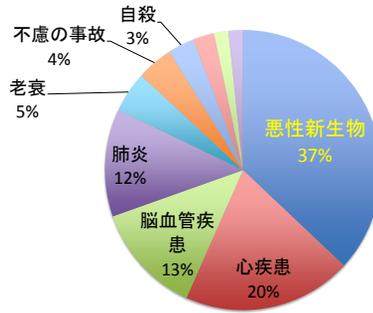


健康講話 平成26年2月12日（水）

## がんを早期に発見するために 一検診と病理の賢い利用法

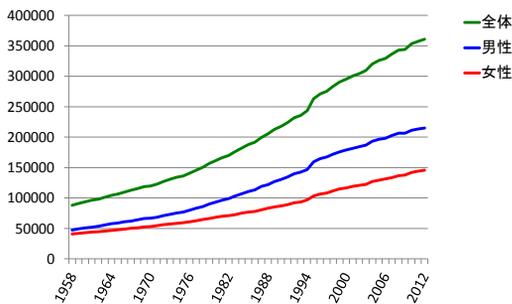
山陰労災病院病理科 部長  
庄盛 浩平

## 死因別にみた死亡者数の割合



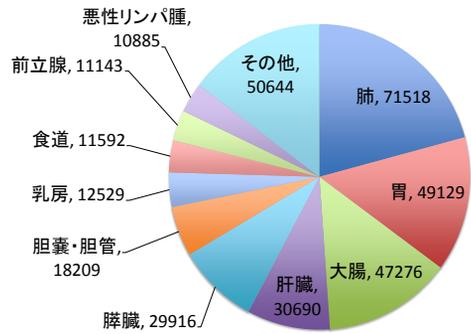
厚生省調べ 2010年

## 国内の癌死亡者数の推移



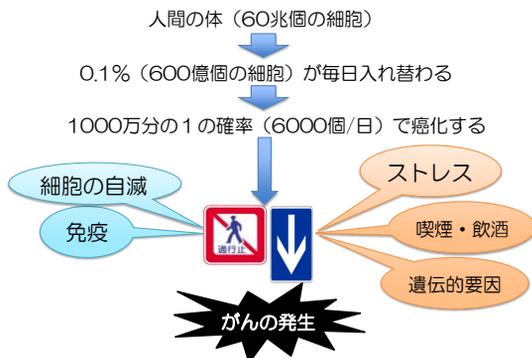
国立がん研究センター調べ

## 部位別の癌死亡者数



国立がん研究センター調べ 2012年

## がんの成長とは？



## 1,2年に一回の検診を

### 40歳以上で年に1回

- 胃癌：X線 異常あり→胃内視鏡（生検）
- 大腸癌：便潜血 異常あり→大腸内視鏡（生検）
- 肺癌：X線（喫煙者は喀痰細胞診）  
異常あり→CT、気管支鏡（生検）

### 20歳以上で2年に1回

- 子宮頸癌：細胞診 異常あり→コルポスコプ（生検）

### 40歳以上で2年に1回

- 乳癌：触視診＋マンモグラフィー  
異常あり→超音波検査、CT、穿刺吸引細胞診、生検

## 検診以外にも見つかるがん

- 子宮体癌**：閉経後の出血 → 細胞診、生検
- 膀胱癌**：尿検査 異常あり → 細胞診、生検
- 前立腺癌**：血液検査(PSA) 異常値 → 生検
- 肝・胆・膵癌**：血液検査 (AST, ALT,  $\gamma$ GTP, ALP 等)  
異常あり → エコー、内視鏡、CT、細胞診、生検
- リンパ腫**：触診、血液検査 (LDH, IL-2R等)  
異常あり → 超音波、CT、細胞診、生検

## 病理科って何をするの？



病理医や細胞検査士が顕微鏡で病変を見つけます  
組織診断、細胞診断、迅速診断、病理解剖の  
4種類の業務があります。



## 病理科のスタッフ

### 臨床検査技師

組織・細胞診断の  
標本を作ります



### 細胞検査士

悪性細胞や前癌細  
胞を見分けます



### 病理専門医

採れた組織から病  
名を診断します



## 標本づくりにかかる時間

生の組織をホルマリンで固定

24~48時間



組織を切出す  
パラフィンに浸透させて固める(包埋)

約12時間



組織を数ミクロンの厚さに切る(薄切)  
ガラスに貼付け、乾かす  
目的にあった染色を施す

4~6時間

完成

## 組織を切り出して包埋する



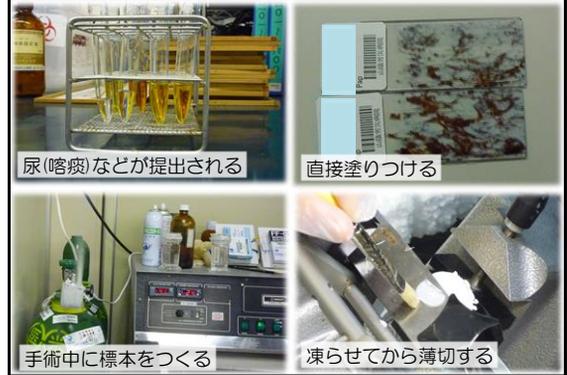
## 厚さ数ミクロンに薄切して貼付ける



目的にあった染色を施す



細胞診断や迅速標本も作製する

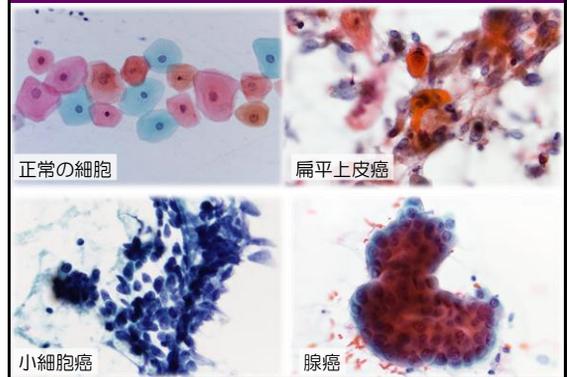


病理診断でなにが分かるのか？

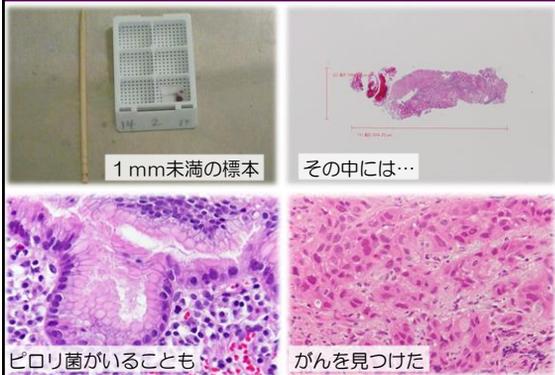
1. 病気の質（良性・悪性）
2. 治療方針のヒント
3. 治療効果の判定
4. 合併症
5. 偶発的な病気



細胞診断でがんのスクリーニング

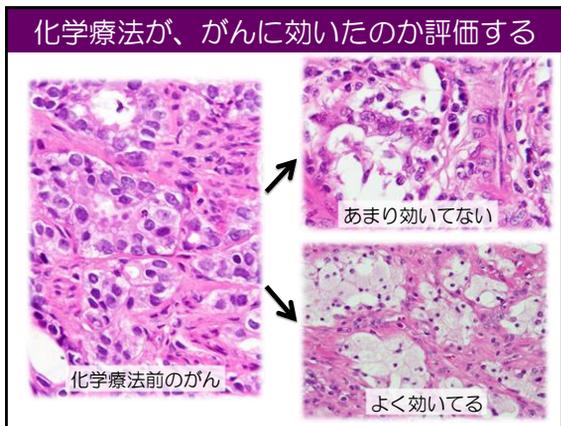
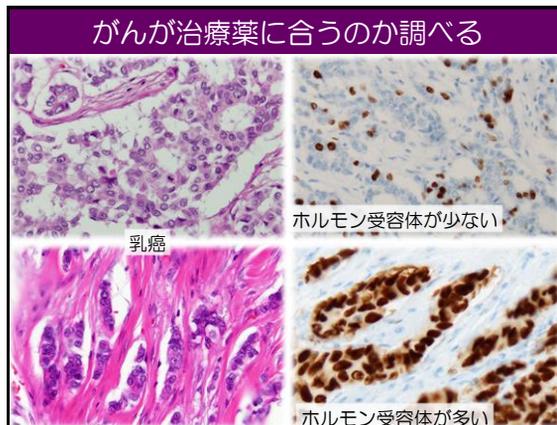
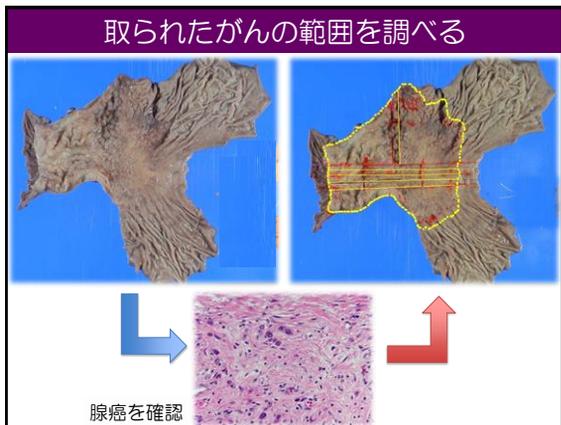
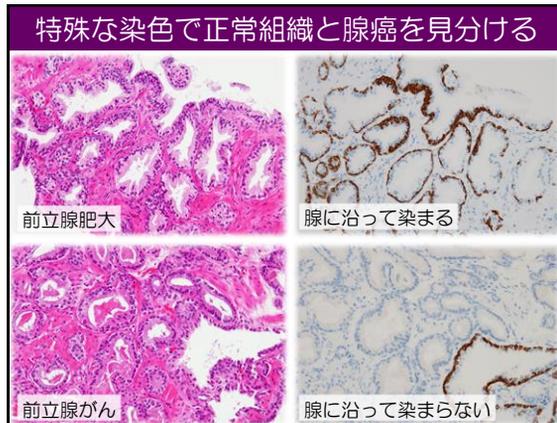
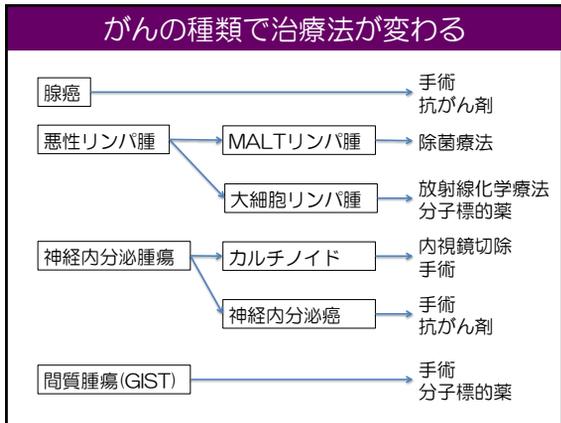


生検でがんの質を調べる



胃がんにもいろいろな種類がある





### がんで死なないための心得

- ❖ がんを予防する生活を心がける
- ❖ がんをできるだけ早期に見つける
- ❖ がんを直すのは自分だと意識する